



まちの話題



施設が用意したお祝いのくす玉を割り、家族らと100歳を祝った文子さん（前列中央）



祝 軽石文子さん長寿祝品贈呈式 笑顔で迎える100歳

軽石文子さん（瘤木）が1月18日、満100歳の誕生日を迎えました。北上市口内町で生まれた文子さんは、故・西蔵さんと結婚。国鉄で働く西蔵さんを支えながら看護師として働き、子3人、孫3人、ひ孫1人に恵まれました。野菜作りや犬の散歩が趣味の文子さん。現在は介護予防施設西光荘で穏やかに過ごしています。この日は家族や施設関係者らから祝福を受け、「皆さんどうもありがとうございます。これからも頑張るぞ」と力強く話しました。

孫が描いた似顔絵を手に、家族らと100歳を祝ったハナさん（前列中央）



祝 北条ハナさん長寿祝品贈呈式 家族と祝う元気100歳

北条ハナさん（下永徳寺）が1月23日、満100歳の誕生日を迎えました。川目で生まれたハナさんは故・進さんと結婚。建設会社で働く進さんを支え、子5人、孫3人、ひ孫2人に恵まれました。編み物が得意で帽子や手袋などを作っていたハナさん。現在は特別養護老人ホーム友愛園で穏やかに暮らしています。長寿の秘訣は好き嫌いせず食べること。この日は家族や施設関係者らから祝福を受け、「ありがとうございます」と感謝していました。

交 町交通安全功労者等表彰式・交通指導員初点検式 交通死亡事故ゼロへ決意新たに

町交通安全功労者等表彰式と町交通指導員表彰式・初点検式は1月26日、町役場で行われました。町は、交通事故防止活動などに取り組んだ4人1団体を表彰。その後の表彰式・初点検式では、長年町の交通安全に尽力した3人の交通指導員を表彰。初点検式を行い、死亡事故ゼロへの決意を新たにしました。



高橋寛寿町長と高橋長嗣隊長の点検を受ける町交通指導員

鬼剣舞とアスパラガスをモチーフにした金ケ崎ねぶたに色を塗る参加者



鬼 金ケ崎芸術高等学校「金ケ崎要害鬼祭」 をテーマにした企画楽しむ

金ケ崎芸術高等学校「金ケ崎要害鬼祭」の本祭が1月28日、旧菅原家（旧狩野家）侍住宅で開かれました。来場者は鬼をテーマにした各種企画を満喫。奥州市から訪れた花澤耕青くん（小学2年）は金ケ崎ねぶたの色塗りを体験し「絵は怖かったけどきれいに塗れてうれしかった」と笑顔を見せました。

お 町子育て世代包括支援センター おやこ交流 DAY 開催

町子育て世代包括支援センターの「おやこ交流 DAY」が1月30日、保健センターで開かれました。1月から1回、妊産婦や未就学の子どもの対象に同施設を開放。子どもの体重測定、成長・発達に関する相談、親子同士の交流など、自由に過ごせる場を提供しています。



親子で交流を楽しむ来場者

【次回は3月26日(火)開催。詳細は子育て支援課（☎44-4611）へ】

参加者の作った短歌を講評する講師の吉田史子さん



町民大学「短歌講座～はじめての短歌」 一期一会の気持ちを大切に

町民大学「短歌講座」は1月26日、中央生涯教育センターで開かれました。講師の指導を受けた参加者は、「冬」をテーマにそれぞれ短歌を作りました。受講した及川寿美江さん（谷地下）は、「自分でも一首作れたことがうれしい。これからも短歌を勉強していきたい」と意欲を見せました。